

令和 4 年 度

八 千 代 市 公 営 企 業 補 正 予 算

八千代市公営企業補正予算に関する説明書

水 道 事 業 会 計

公 共 下 水 道 事 業 会 計



# 目 次

## 八千代市公営企業補正予算

議案第14号 令和4年度八千代市水道事業会計補正予算（第6号）	1
議案第15号 令和4年度八千代市公共下水道事業会計補正予算（第3号）	17

## 八千代市公営企業補正予算に関する説明書

令和4年度八千代市水道事業会計補正予算に関する説明書	
令和4年度八千代市水道事業会計補正予算実施計画	4
令和4年度八千代市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	10
令和4年度八千代市水道事業会計予定貸借対照表	11
令和4年度八千代市公共下水道事業会計補正予算に関する説明書	
令和4年度八千代市公共下水道事業会計補正予算実施計画	20
令和4年度八千代市公共下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	28
令和4年度八千代市公共下水道事業会計予定貸借対照表	29



令和 4 年 度

八千代市水道事業会計補正予算（第 6 号）



## 議案第14号

### 令和4年度 八千代市水道事業会計補正予算（第6号）

（総則）

第1条 令和4年度八千代市水道事業会計の補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第2条 令和4年度八千代市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第4条本文括弧書中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「2,847,445千円」を「2,777,498千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「202,442千円」を「136,641千円」に、過年度分損益勘定留保資金「1,887,624千円」を「1,883,478千円」に改め、予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	2,816,338千円	△69,947千円	2,746,391千円
第2項 工事寄附負担金	622,172千円	△69,947千円	552,225千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 資本的支出	5,663,783千円	△139,894千円	5,523,889千円
第1項 建設改良費	4,856,405千円	△139,894千円	4,716,511千円

（他会計からの補助金）

第3条 予算第10条中「634,013千円」を「594,419千円」に改める。

令和5年2月17日 提出

八千代市長 服部友則





令和4年度

八千代市水道事業会計  
補正予算に関する説明書

令和 4 年度 八千代市水道  
収 益 の

収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 水道事業収益			4,735,339	
	2. 営業外収益		1,573,194	
		7. 消費税及び地方消費税還 付金	191,782	39,594
		8. 補助金	634,013	△39,594

# 事業会計補正予算実施計画

## 収入

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金額	説 明
4,735,339			
1,573,194			
231,376	消費税及び地方消費税還付金	39,594	消費税及び地方消費税還付金
594,419	補助金	△39,594	水道料金軽減支援事業費補助金

資 本 的 收 入

收 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 資本的收入			2,816,338	△69,947
	2. 工事寄附負担金		622,172	△69,947
		1. 工事寄附負担金	622,172	△69,947

及 び 支 出

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
2,746,391			
552,225			
552,225	工事負担金	△69,947	庁舎整備工事等負担金

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 資本の支出			5,663,783	△139,894
	1. 建設改良費		4,856,405	△139,894
		1. 拡張工事費	1,087,416	△139,894

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
5,523,889			
4,716,511			
947,522	負担金	△139,894	庁舎整備事業 △139,894 庁舎整備事業 △139,894

# 令和4年度八千代市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	394,604
	減価償却費	1,386,705
	資産減耗費（現金支出を伴わない額）	89,210
	長期前受金戻入額	△408,789
	退職給付引当金繰入額	1
	受取利息及び配当金	△847
	支払利息及び企業債取扱諸費	173,226
	未収金の増減額（△は増加）	△9,232
	未払金の増減額（△は減少）	△18,818
	未収消費税及び地方消費税の増減額（△は増加）	△369,147
	未払消費税及び地方消費税の増減額（△は減少）	△11,376
	たな卸資産の購入額	△39,335
	引当金の増減額（△は減少，退職給付引当金を除く。）	△932
	小計	1,185,270
	受取利息及び配当金の受取額	847
	支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△173,226
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,012,891
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△5,426,853
	工事寄附負担金による収入	511,706
	一般会計からの工事寄附負担金，繰入金による収入	34,145
	有形固定資産購入費負担金による収入	17,773
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,863,229
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,732,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△757,378
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1,974,622
	資金増加額（又は減少額）	△1,875,716
	資金期首残高	3,079,293
	資金期末残高	1,203,577



# 令和4年度八千代市水道事業会計予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		2,273,121	
	ロ 建物	2,576,415		
	減価償却累計額	<u>△899,138</u>	1,677,277	
	ハ 構築物	56,896,577		
	減価償却累計額	<u>△22,243,087</u>	34,653,490	
	ニ 機械及び装置	8,941,284		
	減価償却累計額	<u>△7,142,026</u>	1,799,258	
	ホ 車両運搬具	37,187		
	減価償却累計額	<u>△25,806</u>	11,381	
	ヘ 工具器具及び備品	118,126		
	減価償却累計額	<u>△93,044</u>	25,082	
	ト 建設仮勘定		<u>4,025,555</u>	
	有形固定資産合計			44,465,164
(2)	無形固定資産			
	イ 施設利用権		1,886	
	ロ 電話加入権		<u>1,285</u>	
	無形固定資産合計			3,171
(3)	投資その他の資産			
	イ その他投資		<u>20,200</u>	
	投資その他の資産合計			<u>20,200</u>
	固定資産合計			<u>44,488,535</u>
2	流動資産			
(1)	現金預金		1,203,577	
(2)	未収金	737,786		
	貸倒引当金	<u>△3,990</u>	733,796	
(3)	貯蔵品		<u>7,511</u>	
	流動資産合計			<u>1,944,884</u>
	資産合計			<u><u>46,433,419</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,870,786		
	企業債合計		14,870,786	
	(2) 引当金			
	イ 退職給付引当金	171,960		
	引当金合計		171,960	
	固定負債合計			15,042,746
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	760,144		
	企業債合計		760,144	
	(2) 未払金		151,901	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	13,646		
	ロ 法定福利費引当金	2,628		
	引当金合計		16,274	
	(4) その他流動負債		8,260	
	流動負債合計			936,579
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 補助金	19,680		
	収益化累計額	△14,948	4,732	
	ロ 工事寄附負担金	12,819,670		
	収益化累計額	△5,601,159	7,218,511	
	ハ 受贈財産評価額	6,603,524		
	収益化累計額	△3,636,386	2,967,138	
	ニ その他長期前受金	31,500		
	収益化累計額	△2,890	28,610	
	長期前受金合計		10,218,991	
	繰延収益合計			10,218,991
	負債合計			26,198,316

資 本 の 部

6	資本金			17,725,498
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 工事寄附負担金	887,850		
	ロ 受贈財産評価額	99,851		
	資本剰余金合計		987,701	
	(2) 利益剰余金			
	イ 利益積立金	369,922		
	ロ 当年度未処分利益剰余金	1,151,982		

利益剰余金合計	1,521,904	
剰余金合計	<u>1,521,904</u>	<u>2,509,605</u>
資本合計		<u>20,235,103</u>
負債資本合計		<u><u>46,433,419</u></u>

## 注記表

### 1 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産は定額法による。

イ 無形固定資産は定額法による。

#### (3) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、千葉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### 2 リース会計に係る特例措置

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

一年内	12,295 千円
一年超	10,898 千円
計	23,193 千円

### 3 その他の注記

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、令和3年12月分から令和4年3月分の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費を支出するため、賞与引当金 14,172千円及び法定福利費引当金 2,611千円を使用した。

(2) 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、債権の不納欠損による損失 1,578千円を処理するため、貸倒引当金 1,578千円を使用する。

令和 4 年 度

八千代市公共下水道事業会計補正予算（第 3 号）



## 議案第15号

### 令和4年度 八千代市公共下水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和4年度八千代市公共下水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度八千代市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 下水道事業収益	3,824,146千円	△41,936千円	3,782,210千円
第2項 営業外収益	882,841千円	△41,936千円	840,905千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 下水道事業費用	3,693,645千円	10,292千円	3,703,937千円
第2項 営業外費用	117,088千円	10,292千円	127,380千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「872,869千円」を「872,822千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「77,665千円」を「113,236千円」に、過年度分損益勘定留保資金「638,772千円」を「603,154千円」に改め、予算第4条に定めた資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	1,603,754千円	△69,900千円	1,533,854千円
第1項 企業債	1,065,900千円	△69,900千円	1,135,800千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 資本的支出	2,476,623千円	△69,947千円	2,406,676千円
第1項 建設改良費	1,870,057千円	△69,947千円	1,800,110千円

(企業債)

第4条 予算第6条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

(単位：千円)

起債の目的	補正前	補正後
	限度額	限度額
公共下水道建設事業	1,135,800	1,065,900

令和5年2月17日 提出

八千代市長 服部友則



令和4年度

八千代市公共下水道事業会計  
補正予算に関する説明書

令和 4 年度 八千代市公共下  
収 益 の 収 入

収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 下水道事業収益			3,824,146	△41,936
	2. 営業外収益		882,841	△41,936
		6. 消費税及び地方消費税還 付金	41,936	△41,936

水道事業会計補正予算実施計画  
及び支出

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
3,782,210			
840,905			
	消費税及び地方消費税還付金	△41,936	消費税及び地方消費税還付金

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 下水道事業費用			3,693,645	10,292
	2. 営業外費用		117,088	10,292
		4. 消費税及び地方消費税		10,292

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
3,703,937			
127,380			
10,292	消費税及び地方消費税	10,292	消費税及び地方消費税 10,292 消費税及び地方消費税 10,292

資 本 的 収 入

収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 資本的收入			1,603,754	△69,900
	1. 企業債		1,135,800	△69,900
		1. 企業債	1,135,800	△69,900

及 び 支 出

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
1,533,854			
1,065,900			
1,065,900	企業債	△69,900	公共下水道建設事業債

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 資本の支出			2,476,623	△69,947
	1. 建設改良費		1,870,057	△69,947
		1. 公共下水道施設拡張費	1,241,736	△69,947



(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
2,406,676			
1,800,110			
1,171,789	負担金	△69,947	庁舎整備事業 △69,947 庁舎整備事業 △69,947

# 令和4年度八千代市公共下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	3,550
	減価償却費	1,602,303
	資産減耗費（現金支出を伴わない額）	812
	長期前受金戻入額	△727,410
	退職給付引当金繰入額	1
	受取利息及び配当金	△110
	支払利息及び企業債取扱諸費	112,954
	未収金の増減額（△は増加）	3,142
	未払金の増減額（△は減少）	△1,188
	未収消費税及び地方消費税の増減額（△は増加）	76,430
	未払消費税及び地方消費税の増減額（△は減少）	10,292
	その他流動負債の増減額（△は減少）	△9,265
	引当金の増減額（△は減少，退職給付引当金を除く）	740
	小計	1,072,251
	受取利息及び配当金の受取額	110
	支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△112,954
	業務活動によるキャッシュ・フロー	959,407
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△2,036,877
	無形固定資産の取得による支出	△598,369
	国庫補助金，受益者負担金等による収入	610,713
	一般会計からの負担金による収入	143,216
	長期貸付金による支出	△1
	長期貸付金の返済による収入	1
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,881,317
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,600,200
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△556,565
	共同事業負担金による他の事業者からの収入	23,041
	一般会計からの出資金による収入	29,522
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1,096,198
	資金増加額（又は減少額）	174,288
	資金期首残高	1,627,771
	資金期末残高	1,802,059

# 令和4年度八千代市公共下水道事業会計予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		1,466,513	
	ロ 建物	547,856		
	減価償却累計額	<u>△223,140</u>	324,716	
	ハ 構築物	52,008,226		
	減価償却累計額	<u>△16,792,850</u>	35,215,376	
	ニ 機械及び装置	1,349,464		
	減価償却累計額	<u>△497,161</u>	852,303	
	ホ 車両運搬具	9,697		
	減価償却累計額	<u>△6,452</u>	3,245	
	ヘ 工具器具及び備品	10,851		
	減価償却累計額	<u>△3,695</u>	7,156	
	ト 建設仮勘定		<u>242,952</u>	
	有形固定資産合計			38,112,261
(2)	無形固定資産			
	イ 地上権		9,161	
	ロ 施設利用権		2,985,452	
	ハ 電話加入権		<u>828</u>	
	無形固定資産合計			2,995,441
(3)	投資その他の資産			
	イ 出資金		<u>3,000</u>	
	投資その他の資産合計			<u>3,000</u>
	固定資産合計			41,110,702
2	流動資産			
(1)	現金預金		1,802,059	
(2)	未収金	217,386		
	貸倒引当金	<u>△6,293</u>	211,093	
	流動資産合計			<u>2,013,152</u>
	資産合計			<u><u>43,123,854</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,763,956		
	企業債合計		8,763,956	
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金	158,578		
	引当金合計		158,578	
	固定負債合計			8,922,534
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	482,287		
	企業債合計		482,287	
(2)	未払金		64,730	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	9,194		
	ロ 法定福利費引当金	1,747		
	引当金合計		10,941	
	流動負債合計			557,958
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 受贈財産評価額	10,413,768		
	収益化累計額	△3,087,406	7,326,362	
	ロ 国庫補助金	14,084,946		
	収益化累計額	△4,518,346	9,566,600	
	ハ 県補助金	341,040		
	収益化累計額	△191,206	149,834	
	ニ 他会計負担金	1,256,695		
	収益化累計額	△73,864	1,182,831	
	ホ 工事負担金	420,528		
	収益化累計額	△374,145	46,383	
	ヘ 受益者負担金	1,239,165		
	収益化累計額	△571,352	667,813	
	ト 共同事業負担金	1,698,029		
	収益化累計額	△709,007	989,022	
	チ その他長期前受金	10,776		
	収益化累計額	△2,481	8,295	
	リ 建設仮勘定長期前受金		33,289	
	長期前受金合計		19,970,429	
	繰延収益合計			19,970,429
	負債合計			29,450,921

資 本 の 部

6	資本金			12,801,937
---	-----	--	--	------------

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

711,014

資本剰余金合計

711,014

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金

159,982

利益剰余金合計

159,982

剰余金合計

870,996

資本合計

13,672,933

負債資本合計

43,123,854

## 注記表

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ア 有形固定資産は定額法による。
- イ 無形固定資産は定額法による。

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、千葉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### 2 予定貸借対照表等関連

#### (1) 企業債の償還に係る他会計等の負担

令和4年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は117,564千円、他市が共同事業により負担すると見込まれる額は89,978千円である。

### 3 リース会計に係る特例措置

#### (1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

#### (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

一年内	1,633 千円
一年超	0 千円
計	1,633 千円

### 4 その他の注記

#### (1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、令和3年12月分から令和4年3月分の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費を支出するため、賞与引当金8,640千円及び法定福利費引当金1,610千円を使用した。

#### (2) 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、債権の不納欠損による損失1,172千円を処理するため、貸倒引当金1,172千円を使用する。